

令和2年度 事業報告

名古屋市青少年育成市民会議の取り組み事業等の紹介

名古屋市青少年育成市民会議総会

6月29日 新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、名古屋市青少年育成市民会議を構成する127団体で書面開催をして、令和2年度の活動方針等を決定しました。

青少年をまもる運動

「青少年をまもる運動」強調期間として、各区の安心・安全で快適なまちづくり協議会による街頭キャンペーン、各区役所への懸垂幕の掲出、青少年育成区民大会の開催等、様々な取り組みが行われました。

夏 **7月1日～8月31日**



冬 **12月11日～令和3年1月10日**



青少年と社会環境に関する懇談会

10月30日

地域の青少年団体、関係業界団体および行政機関の三者により、青少年を取り巻く社会環境について意見交換を行った後、健全な青少年を育成するため、取り組むべきことについて申し合わせを行いました。



名古屋市青少年育成市民大会

夏 **新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止**

冬 **12月6日** 「わくわく!子どもスマホ教室」を開催して、インターネットの安心・安全な利用方法の啓発など、青少年の健全育成について、市民の方に楽しみながら学んでいただきました。



名古屋市青少年育成市民会議常任理事会(予定)

3月29日 令和2年度の活動報告・令和3年度の計画の検討などを行う予定です。

ファミリーデー

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

わくわくする体験活動を見つけて出かけてみよう!

子どもたちのさまざまな体験活動に関するイベントや施設の情報を「楽しむ、つくる、スポーツする…」など好みに合わせて検索することができます。



イベントを探す

名古屋市内外のさまざまなイベントを探してみてください。



わくわくキッズナビ

インターネット・携帯電話・スマートフォンを正しく使おう

インターネットや携帯電話、スマートフォンに関するさまざまなトラブルの事例と、その危険から身を守る方法が掲載されています。体験活動情報とあわせてお子さんと一緒にご覧いただき、ご利用ください。

わくわくキッズナビ 検索 <https://www.wakuwaku.city.nagoya.jp/>

編集・発行
令和3年1月発行

名古屋市青少年育成市民会議事務局
名古屋子ども青少年局子ども未来企画部青少年家庭課

[TEL] 052-972-3257
[FAX] 052-972-4439

WAKAGI
若樹 No.57

名古屋市青少年育成市民会議広報誌

家庭の日

最優秀賞 守山小学校 6年 飯嶋 杏
小学生の部

家庭の日

最優秀賞 神沢中学校 2年 田中 茉優
中学生の部

家庭の日

優秀賞 高見小学校 1年 角谷 優芽
小学生の部

家庭の日

優秀賞 沢上中学校 2年 鈴木 明依
中学生の部

令和2年度「家庭の日」普及啓発ポスター入賞者

- 小学生の部
- 最優秀賞 守山小学校 6年 飯嶋 杏
 - 優秀賞 高見小学校 1年 角谷 優芽
 - 努力賞 藤が丘小学校 2年 北脇 漢一郎
 - 宝南小学校 3年 鈴木 奏大朗
 - 西山小学校 4年 松波 音羽
 - 戸笠小学校 5年 森 友季菜

- 中学生の部
- 最優秀賞 神沢中学校 2年 田中 茉優
 - 優秀賞 沢上中学校 2年 鈴木 明依
 - 努力賞 振甫中学校 2年 上野 詩月
 - 大森中学校 3年 藤川 心雪

令和2年度「家庭の日」普及啓発作文入賞者

- 小学生の部
- 最優秀賞 東山小学校 4年 鶴飼 友 『どんどこがあつても』
 - 優秀賞 鳴海小学校 3年 青木 陸翔 『ラジオでつたえたいありがとう』
 - 努力賞 滝ノ水小学校 1年 浅見 績 『いつもありがとう』
 - 猪高小学校 4年 神立 桜子 『私のおこがれの父』
 - 小磯小学校 5年 伊藤 美空 『お母さんを見習って』

- 中学生の部
- 最優秀賞 富士中学校 3年 小田 朱夏梨 『一人ぼっちの食事から』
 - 優秀賞 平針中学校 2年 松原 愛奈 『家族のかたち』
 - 努力賞 伊勢山中学校 2年 崔 準 『前を向いてステイホーム』
 - 原中学校 2年 細江 真央 『我が家の約束』
 - 富士中学校 3年 塩澤 友都 『三歳の女の子の命から学ぶもの』



名古屋市では、毎月第3日曜日を「家庭の日」と定めています。

家族の大切さ、家族の役割のすばらしさについてあらためて考える機会として、この日をきっかけに毎日が「家庭の日」となるよう、みんなの工夫で、それぞれの家族にあった楽しい「家庭の日」をつくっていきましょう。

声かけ & 見守りで地域の世話やき活動!

「地域の子どもは地域で守り育てる」を合い言葉に、「地域のおじさん・おばさん」として、最初から無理をせず、できることから活動をすすめましょう。

こんなことから始めましょう

- 近所の子どもたちのお手本となるよう良いことは率先して行動する。
- 子どもたちに、積極的に「おはよう」「こんにちは」と声かけをする。
- 良い行いをしたときにはほめて、危険な遊びやルール違反には注意する。
- まわりの大人にも積極的にあいさつや会話をし、活動の輪を広げる。

世話やき活動の輪を広げよう!



インターネットのトラブルから子どもたちを守るために

スマートフォンの急速な普及など、子どもたちがインターネットを利用する機会が増えています。インターネットは便利な反面、使い方を間違えるとトラブルや事件・犯罪に巻き込まれてしまうことがあります。

- ゲームに夢中になっている最中に生じた高額課金
- ワンクリック詐欺やウイルスなどによる不当請求
- 不正アプリやウイルスによる個人情報漏えい
- SNSなどへの投稿内容から個人が特定
- SNSやネットで知り合った人による性犯罪被害



有害情報へのアクセスやトラブル防止のために **フィルタリングを設定しましょう**

● 新規契約または機種変更する場合

- ・使用者が18歳未満である旨を店舗に伝え、フィルタリングの説明を受け、フィルタリングを使えるようにしてもらいましょう。

● 既にスマートフォンを利用している場合

- ・NTTdocomo、au(KDDI)、SoftBank(Y!mobileを含む)、UQmobileのフィルタリングサービスの名称は、「あんしんフィルター」に統一されています。
- ・「あんしんフィルター」は使用者の年齢や使い方に応じて、4段階の中からフィルタリングのレベルを選べます。
- ・レベルごとの設定に加えて、サイト・アプリごとの許可/規制(禁止)の切り替えもできます。

※端末などの違いにより、設定できる内容が違ふ場合がありますので、各通信会社のホームページや契約代理店窓口でお確かめください。
 ※iOSには、「あんしんフィルター」を利用する以外にもサイト・アプリの閲覧・利用を制限する機能があります。
 ※「あんしんフィルター」以外のフィルタリングサービスを提供する通信会社の場合、各社のサービス内容をご確認ください。



インターネットを適切に利用できるように **家庭でのルールを作りましょう**

名古屋市おすすめルール

- ★家で利用する時間は夜9時までにする
- ★ケータイ・スマホを使わない人仲間はずれにしない
- ★食卓に持ち込まない
- ★人の悪口や個人情報を書きこまない
- ★知らない相手にメール等を返信しない

使い過ぎによる日常生活への影響も報告されています!!

寝不足による居眠り

頭痛・肩こり

スマホがないと不安・イライラ(依存)

◎参考：総務省インターネットトラブル事例集 https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/kyouiku_joho-ka/jireishu.html

子どもたちによりよい環境を

～「青少年と社会環境に関する懇談会」申し合わせ(令和2年10月30日)～

心身の発達途上にある青少年には、社会環境がさまざまな影響を与え、青少年の非行との関連も憂慮されています。青少年を取り巻く社会環境を浄化し、非行やいじめなどを防止して心身ともたくましい青少年を育成するためには、関係業界(者)及び家庭・学校・地域総ぐるみでの取り組みが必要です。

そこで、私たちは『なごや子どもの権利条例』、『安心・安全で快適なまちづくりなごや条例』の掲げる理念を踏まえ、有害環境に対して適切な判断ができ、健全な行動をとることができる青少年を育成するため、次のことを申し合わせます。

- 1 地域で青少年を守り育てるため、新型コロナウイルス感染症対策に配慮した上で、登下校時間帯を重点に日頃から声かけ・あいさつ等を積極的に行い、顔見知りの環境づくりに努めます。
- 2 青少年に悪影響を及ぼすポスター、チラシなどの広告物や、成人向け雑誌、アダルトビデオなどの有害図書類を、青少年に「売らない」「貸さない」「見せない」よう努めます。
- 3 カラオケボックス、インターネットカフェ、漫画喫茶、ゲームセンター(大型ショッピングセンター内を含む)、コンビニエンスストア等においては、特に深夜におけるたまり場化の防止等に努めます。
- 4 危険ドラッグ、覚醒剤、大麻、合成麻薬等の薬物乱用の有害性・危険性について、青少年が正しく理解できるよう啓発に取り組み、薬物乱用の防止に努めます。
- 5 酒類、たばこを販売する際には年齢確認を行うなど、未成年には販売しないようにするとともに、容易に入手できないような環境づくりに努めます。
- 6 スマートフォンやパソコン等のインターネットを通して青少年が有害情報を閲覧しないよう、フィルタリングを普及・啓発するとともに、いじめやトラブルに発展しないよう、また犯罪の被害者、加害者にならないよう、家庭でのルールづくりを推進するなど、インターネットの安心・安全な利用方法について周知に努めます。
- 7 自転車の安全で適正な利用を促進するとともに、「歩きスマホ」や「ながらスマホ」をしないなど、歩行者、自転車、車それぞれの立場で交通ルールやマナーを守るよう交通安全教育に努めます。
- 8 青少年を有害情報から守るための『青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律』や、有害図書類の販売禁止や深夜外出の制限等を規定している『愛知県青少年保護育成条例』等の法令を、関係事業者や保護者等の自主的な取り組みにより広く啓発するよう努めます。



※太字(項目6・7)については、今年度の重点項目とします。

申し合わせをした関係団体 (順不同)

各区安心・安全で快適なまちづくり協議会/名古屋市立小中学校PTA協議会/愛知県私学協会名古屋支部
 NTT西日本名古屋支店/一般社団法人日本アミューズメント産業協会中部・北陸地区/愛知県インターネットサービスプロバイダ防犯連絡協議会
 日本コンパクトディスクビデオレンタル商業組合/愛知県カラオケボックス協会/愛知県コンビニエンスストア防犯対策協議会/愛知県書店商業組合
 日本たばこ産業株式会社東海支社/愛知県たばこ販売協同組合
 日本複合カフェ協会愛知県支部/株式会社NTTドコモ東海支社/KDDI株式会社中部総支社/ソフトバンク株式会社
 総務省東海総合通信局/名古屋国税局/愛知県/愛知県警察本部/名古屋市立小中学校長会/名古屋市立高等学校長会/
 名古屋市教育委員会/名古屋市